

船坂新聞

ホームページ <http://homepage3.nifty.com/nishinomiya-funasaka/>

2010.10.10 第25号

発行：船坂新聞倶楽部

問い合わせメールアドレス funasaka.moriagetai@gmail.com

西宮船坂ビエンナーレ2010開幕

本日、10月10日（日）、西宮船坂ビエンナーレ2010が開幕しました。

去年のプロローグと比べて、周りの関心は格段高く、TV・新聞だけでなく地域情報誌や阪急電車・JR・百貨店などから、PR協力や問合せが舞い込んでいます。

小さな集落である船坂でのビエンナーレが、こんなに高い関心と呼ぶのはなぜでしょう？

それは、「阪神間の都市のすぐ近く、自然が一杯残っている農山村での芸術祭」だからです。

普段、車で船坂を通過するだけの人々が、船坂の段々畑や湯山古道を歩き旧船坂小の木造校舎に接すると、日本の心のふるさとの景観にホッとて、日本昔話の世界に居る心地になるそうです。



活性化のきざしが！

阪急西宮ガーデンズも注目！

阪神間で最も多い集客力を誇る阪急西宮ガーデンズから、「阪急百貨店の地下食品売り場で船坂産加工品を売ってみませんか」という嬉しい打診がありました。

残念ながら今年はトマトなどが不作だったため品不足で実現しませんでした。まさにビエンナーレ効果と言ってもいいでしょう。

この打診は、加工品を試作している人達の励みになっており、将来は船坂産の美味しい無農薬野菜が西宮北口の阪急百貨店に並ぶのも夢ではありません。

作家さんたちも船坂の温かさに べた惚れ

全国各地やドイツから参加されている作家さんたちも、船坂の人々の温かさについて「都会では、こんなに親しく人々が交流しながら生活することはない。素晴らしい自然の中で暮らしていると自然と人情豊かになるのかなと話しておられます。

画像解除



西洋料理/船坂

西宮市山口町船坂字北谷216番地
Tel/Fax 078-903-1158

知る人ぞ知る隠れ家レストラン



癒しの森のガーデンカフェレストラン Alice
〒651-1423 西宮市山口町船坂1626
TEL 078 (904) 2603
パースデーケーキをお宅までお届けします。
(山口町内 無料配達いたします。)

Kawahara Kobo



株式会社河原工房
〒569-0823 大阪府高槻市芝生町3-2-1
TEL 072-677-4586 Fax 072-677-4587
URL <http://www.omoikatachini.jp>
e-mail info@omoikatachini.jp



ビエンナーレに企画参加

船坂在住作家展がJ Aふれあい会館で

ビエンナーレの期間中、「船坂作家展」がJ Aふれあい会館で行われます。
出品者は次の皆さんです。皆様、ぜひ、ご鑑賞ください。

- 前期（順不同）10月10日（日）～10月31日（日）

清水一光	絵画	中尾裕次郎	書道
島津久美子	水墨画「大正池」	宮本和子	水墨画「溪谷」
中西博子	水墨画「蓬莱峡」	椴木三重子	絵手紙 紙粘土作品
牧野いつ子	写真 絵手紙	有原和代	手提げバッグ
柴原たね子	花瓶	坂田芳郎	書
坂田礼子	紅唐	成瀬嘉秀	絵画
玄角英つ子	色紙	北福康子	童画貼り絵
山崎早苗	トールペイント	玄角洋子	トールペイント
- 後期 11月1日（月）～11月14日（日）

北村美和子	絵画個展
-------	------

トルステン
（ドイツ）
の田中邸古
民家の映像
は、必見。

この映像作
品には、船
坂の30人
が船坂音頭
で出演して
います。

はたして、
どんな映像
か？誰が出
ているのか？
お楽しみに

ビエンナーレのイベント

10月24日（日）は ふれあい広場

ビエンナーレのイベントとして、10月24日（日）には、農地農業を考える会主催の
第7回ふれあい広場（収穫祭）が開かれます。

ふれあい広場（収穫祭）には、旧船坂小学校校庭に、船坂産の野菜や加工品、恒例のボ
ン菓子をはじめ地域の方の手作り商品がずらりと店を並べます。

また、今年も、船坂産手打ち蕎麦の実演と販売もあります。
そして音楽の生演奏もお楽しみいただけます。

- | | |
|--------|-----------------------|
| 10時00分 | さくらウインドウズ・オーケストラ（ジャズ） |
| 10時30分 | 杉本健一（三線と歌） |
| 11時00分 | 忍者姿でウクレレ（一人芝居） |
| 11時30分 | 20人のダンサーによるフラダンス |
| 12時00分 | さくらウインドウズ・オーケストラ（ジャズ） |

○10月16日（土）と11月6日（土）には船坂産そば屋がJ Aふれあい会館で出店。

その他多彩なイベントも

このほか、ビエンナーレ期間中の土日祝日には、多彩なイベントが繰り広げられます。
イベントの中には、著名な出演者が多くおられ、そしてなかなか観る機会のない貴重
なイベントも目白押しです。

どうか、この機会に、お好みのイベントを探して参加してみてください。

イベントの詳細は、総合案内所（旧船坂小ランチルーム）で受け取ってください。



Kobako Vege
こばこベジ

〒662-0978 西宮市産所町3-24
OKKO陶芸工房2F
TEL&FAX 0798-26-3618
e-mail kobako.design831@gmail.com



セブン-イレブン
西宮船坂店

〒651-1423 西宮市山口町船坂419
電話 078(903)1090

Daddy's Bakery



〒651-1423 西宮市山口町船坂90
TEL : 078-907-3920



有馬街道ぶらり探訪 その9

与志朗

船坂のぶらり散歩も一応終わりましたので、足を有馬のほうに向けてみましょう。

船坂橋を西に渡りますと右側の山は、通称“城山”と呼ばれています。康安元年（1361）築城と言われ、赤松孫四郎祐春の居城であったと言われています。頂上には遺跡らしいものも遺も無く、城跡の確認は難しいのですが、石垣に利用されたと思われる加工された跡のある石や堀切らしい跡のあることから、砦か見晴台あるいはのろし台程度のもので、城と言われる建物があつたのか疑問です。広さは、150㎡程と推察されます。頂上に立つと視界は広く、物見には格好の地形です。

祐春は、弘和3年（1383）9月2日、播州清水寺にて28歳で自害しています。従って、祐春の幼少の折りの城です。自害後どうなったのか。戦国時代にもこの辺りを支配した領主の砦として利用されたのか。恐らく、何らかの利用はあつたと推察されます。

南北朝期、赤松弾正氏範が三田城主だつた頃、道場川原に「佐々城」と名づけて長男氏春を、次男家側には「桑原大浪山城」、三男祐春を「船坂城」、四男季則は「福島岡山城」をと、それぞれ支城・塞城として構築し、三田城の基盤を堅固なものにしたといわれています。その後、氏範は、南朝方につき清水城にて北朝方に攻められ、一族郎党137名と共に切腹しています。祐春もその時切腹しています。文明年間になり、赤松満祐の弟の子松原越前守貞基が道場川原の当時は「草下部城」と呼ばれていた城を貰い、その後、有馬庄などを領して有馬郡の代表的な豪族になります。「たんぼぼ城・蒲公英城」とも呼ばれますが、天正7年（1579）秀吉軍の三木城攻めの際、落城します。その後、秀吉軍の後方基地になったようですが、有馬氏の領有になった後は廃城となりました。

その間、永禄7年（1565）、山口の地を支配していた山口五郎左衛門時角が、たんぼぼ城の松原右近大夫貞利に攻められ丸山城が落城するということがあります。その間、船坂城はどのような運命をたどったのか、現状では調べようがありません。

街道は城山を右に、ぐるっと回って白水峡へと下って行きます。白水峡には「白滝姫」の伝説がありますが、皆様よくご存知ですので割愛いたします。内容は伝説であっても、姫は実在のようで、住居跡やお墓が神戸市北区山田町にあるようです。ここからは上り下り3キロ程で終着の有馬温泉に着きます。この辺で“ぶらり探訪”も「完」とさせていただきます。

9回ものお付き合いを頂きましてありがとうございました。厚くお礼を申し上げます。
(追記)

何の用意もなく請われるままに安易に引き受け、更に生来の横着性が加わっての連載となり、皆様に色々な不満や疑問を与えたこととお詫びいたします。ご不満の点はご寛容の程をお願いし、疑問・矛盾などの点は今後の参考にさせていただきたく下記宛お知らせをお願いいたします。

山口町船坂688 TEL/FAX078-904-2569 坂田

与志朗拝



株式会社加登

〒651-1423 西宮市山口町船坂710-4
TEL:078(904)3843 FAX:078(904)0169
<http://www.forever-kato.co.jp>



株式会社 古材問屋

651-1423 兵庫県西宮市山口町船坂280
Tel:078-903-5314 Fax:078-903-5319
<http://www.kozaidonya.com>



ガレージ&カフェ ペニーレーン

〒651-1423 西宮市山口町船坂字北谷206
TEL (078) 904-0617 FAX (078) 907-2340
<http://www.penny-lane.jp/>

船坂小学校跡地活用検討の動き

船坂小学校が平成22年3月末で山口小学校に統合され、跡地施設をどうするかが、住民の皆様方の大きな関心事です。船坂地区においては小学校は唯一の公共施設であり、学校施設以上の存在意義がありました。船坂小学校は地区の運動会や盆踊りなどコミュニティーの中心として活用してきました。そのため、自治会では学校跡施設は西宮市の運営する西宮市の施設として全市的に使え、必要に応じ地元も利用できる施設とするよう要望し、現在市と協議中です。

4月1日以降は、市は教育財産として管理し、用途が決定した段階で扱いを検討するとしています。現在、体育館と運動場、ランチルームは自治会とスポーツクラブ21船坂の管理で利用しています。地区の皆様方で使いたい時は自治会に問い合わせてください。

平成23年4月からは暫定的にランチルームを多目的ルームとして活用の範囲を広げる計画です。校舎棟は耐震性や裏山の土砂災害の問題をからめた用途が決まるまで閉鎖することになっています。

跡地施設の活用を検討することは船坂の今後のまちづくりを考えることにつながります。したがってすぐに結論を出すのではなく、「まちづくり」とあわせて考えて行くべきものと考えます。

市ワーキングチームからは次のような活用提案がされており、現在市当局と協議中です。

- 1) ランチルームを多目的に使えるコミュニティースペースとする
- 2) 併せて、地域が様々な活動に取り組める拠点施設とする
- 3) 施設管理については、市から船坂地域に委託する
- 4) この取り組みを進めながら船坂小学校施設全体の活用検討を継続し、併せて、船坂地区の今後のまちづくりについても研究する。

自治会長 酒井博司

坂田老人ク会長・船坂老人クが知事表彰

9月11日に行われた県老人クラブ連合会総会で、坂田芳郎さんが育成功労者として、船坂老人クラブが優良老人クラブとして兵庫県知事表彰を受賞されました。

おめでとうございます。

いつも活発に活動してるのが評価されたことと思います。

野球部より

9月は1勝し、4勝3敗となる。
10月17日(日)の試合も頑張ります。



編集後記

絵：なるせ わなか



黒木富美子

夏の気候からいっぺんに秋へと変わりました。あちらこちらでススキの穂がゆれ、コスモスが色鮮やかゆれている今日この頃です。毎朝愛犬を散歩させながら、日々の移り変わりを感じています。

第12回ふれあいんびくに参加いただき参加賞お持ち帰りされていない方は黒木までお知らせください!

絵：なるせ かなわ



池田竜和

やっとビエンナーレが始まった!
今年も準備でクタクタ。開幕したら少しは楽になるかな?

ビエンナーレは船坂活性化のきっかけ。
活性化の本体は船坂住民の生産活動。
加工品グループなど新しい生産活動の成長
や農業の振興を期待したい。

calendar (10/10~11/14)

10/10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	11/1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
自治会定例会 開幕						敬老の集い	船坂新聞編集会議					老人クラブ定例会	農地農業考える会	船坂ふれあい広場			たんぼぼ読み聞かせ	交流グラウンドゴルフ			たんぼぼ	跡地施設検討委員会	北部グラウンドゴルフ	老人ク散策・三千院			SCハイキング						自治会定例会 開幕		

船坂のサークル活動

バレーボール	グランドゴルフ
水 19:30	水・金 9:30
テニス	ヨガ
土日 9:00	月 10:00
水 9:30	火 19:30
クォーターテニス	ゴルフ
2・4土 19:30	年3~4回



株式会社 キューコーポレーション
〒665-0051 宝塚市高司1-1-16ホワイトプラザ2F
TEL: 0797-73-0041 MOBILE: 090-3999-0041
FAX: 0797-73-4100 E-mail: cue41@nifty.com
代表取締役 植松 稔晶



要：電話予約
西宮市山口町船坂1648
Tel: 078-903-1172

創業昭和八年

北福畳店

西宮市山口町船坂702

TEL 078-904-2660